

令和5年度 太田市視聴覚教育ライブラリー教材

DVD (人権教育)

登録番号	題名	時間	内容	利用対象	購入	区分	備考欄
D326	負けるな千太 ーさよならいじめ虫ー	27	人間も他の生き物と同じ様に、残酷な心、攻撃する心を持っています。誰の心の中にもいじめ虫がいるのです。今、ひとりひとりが自分のいじめ虫と向き合い、どう付き合っていくかが問われています。この物語は弱者への悲しみや命の尊さを基本に、誰の心にもいじめ虫がいる事、いじめという行為が如何に醜く、無益であるかは、アニメーションの特性をフルに活用し描いていきます。	小学生	R5	J i	
D327	勇気あるホテルととべないホテル	17	羽がちちんで生まれた為に、とべないホテルにいました。彼を励まし、助ける仲間のホテルたち。足の不自由な妹の為に、ホテル取りにやってきた姉と弟。ホテルと子どもたちとのふれあいを通して、やさしさ、思いやりの大切さを描きました。	小学生	R5	J i	
D328	ありったけの勇気	27	「いじめはやめよう」と言える勇気を子どもたちに伝えたい。子どもたちは「いじめは良くない・悪いことだ」と心の中では思っている、「自分がいじめられるのでは？」という不安から、いじめ側に回ったり、見て見ないふりをしてしまうのではないのでしょうか。このドラマでは、友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめをなくすためお互いに認め合い、本音で話せる関係づくりなど、いじめに立ち向かう勇気の大切さを伝えます。	小学生	R5	J i	
D329	いじめと戦おう！ ～私たちにできること～ (小学生編)	21	連日いじめの報道が相次ぎ、全国的に子どもの命や尊厳を守るための取り組みが必要とされています。その中で、いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかを知っておくことは、現代に生きる小学生児童にとって必要な事と言えると思います。本教材は鑑賞した児童のいじめの、当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の教材です。またクラスの大多数を如何にして「いじめの構図」を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用頂けます。	小学生	R5	J i	
D330	ことばの暴力 ～心を傷つけたひと～	20	私たちにとって当たり前存在である言葉。その言葉の大切さと、使い次第で言葉が人を傷つける刃物になってしまうことを、少女美羽と美羽の家族、美羽の友達との何気ない日常をとおして理解してもらい、言葉の力、使い方をもう一度考えてもらうきっかけになることを目的に制作されました。	小学生 (高)	R5	J i	
D331	おはようの一言で	18	言葉数の少ない転校生に班長の少年が根気強く挨拶を重ねることで、少しずつ転校生の心が開かれ、班活動がまとまっていきます。人を思いやる心、あいさつの持つ意味を考えます。	小学生 (低・中)	R5	J i	
D332	いじめの心に気づく力	19	小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマです。一見、ふざけ合いや遊びに見える行為も相手は苦痛を感じていけば、それはいじめです。本作品では、子供たちがドラマに登場するいじめの被害者・加害者・傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識を持つことをねらいとしています。 小学校では平成30年度から「特別の教科 道徳」の授業が求められています。いじめ防止のために、子供たちが考え、議論するための教材としても、本作品を活用いただければと思います。	小学生 (中・高)	R5	J i	
D333	ズッコケ三人組のいじめをなくす作戦	15	いじめに関わる深刻な事件が後を絶ちません。そこで文部科学省はいじめ防止に向けて、いじめ問題を「考え、議論する道徳」として取り扱うようになりました。 この作品では、ズッコケ三人組のクラスの中でいじめが起こり、その問題を三人組のメンバーがどう考え、どのように話し合っ解決へと導いていくか、そのストーリーを展開しながら、視聴する子供たちに、「いじめは絶対してはいけない」という強い意識を持ってもらい、いじめを防ぐためには、被害者のつらい気持ちに寄り添える思いやりを育むことが大切であることを訴えていくものです。	幼児・小学生	R5	J i	